

早池峰

令和7年9月1日(月)第19号

力作ぞろいの夏休み作品展

～保護者の皆様のご協力に感謝します！～

日中は30度前後の日が続いていますが、朝晩には涼しさを少しずつ感じるようになってきました。とはいえ、長期予報では例年より気温が高い日が続くとのこと。引き続き体調管理には気を付けていきたいものです。

さて、先週行われた夏休み作品展にはお忙しいところ学校においでいただき、ありがとうございました。また、作品展に先立って8月25日(月)には夏休み作品発表会が行われました。一人一人の作品や研究のまとめを見ると本当にどれも力作で、しっかりと取り組んだことが伝わってきますし、保護者の皆様のたくさんのご協力があったこそだと思います。ご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



第1回ふれあい弁当の日 取組の結果

少し前の話になってまいりますが、夏休みの前7月16日(水)は今年度1回目の「ふれあい弁当の日」でした。メニューを考えたり、食材をおうちの方と準備したりと事前から意欲的に準備している子どもが多く、当日は素敵なお弁当が揃いました。保護者の皆様のご協力に感謝します。また、グーグルフォームでのアンケートへのご協力ありがとうございました。

2回目は12月11日(木)を予定していますので、次回もどうぞよろしくお願い致します。

【第1回ふれあい弁当の日 児童アンケート調査の結果】

※数字は人数、複数回答ありです。

1. どんなことに取り組みましたか？

- ①メニューを考える(9) ②ご飯を詰める(3) ③おかずを詰める(9)
④お弁当を全部詰める(7) ⑤おにぎりを作る(4)
⑥おかずを一品作る(11) ⑦お弁当を自分で作る(5)

2. 実施してみたの感想はどうでしたか？

- ①楽しかった(18) ②難しかった(13) ③たまに作るのは良い(10)
④作る回数を増やしたい(13) ⑤面倒くさかった(7)

⑥いつもお弁当を作ってくれる人への感謝を感じた(20)

3. どんなものを作りましたか？

- ①たまご焼き(12) ②冷凍食品(5) ③おにぎり(4) ④ウインナー(2) ⑤サンドイッチ(1)
⑥春巻(1) ⑦カニクリームコロッケ(1) ⑧唐揚げ(1) ⑨ちくわのカレー風味(1)
⑩ゆで卵(1) ⑪ちくわきゅうり(1) ⑫ほうれん草とハムのソテー(1) ⑬ミニトマト(1)
⑭アスパラベーコン(1) ⑮そぼろ(1)

ふれあい弁当の日の大きな目的の1つが「いつも作ってくれる人への感謝の気持ちをもつ」です。多くの子が今回の取組を通してその気持ちをもったのは素晴らしいことです。あと、メニューとしてはやはり「たまご焼き」が安定の第1位ですね。そしてメニューのバリエーションが豊富なのもびっくりです！

(裏面にコミュニティ・スクール通信第2号を掲載しています。ぜひご覧ください)





NEW 遠野中学校区共通で、ノーメディアの取り組みを実施しました

6月25日～7月2日の期間、遠野中学校区の小中学校で、ノーメディアの取り組みを共通して実施しました。これは、別々の期間に取り組んだ場合、例えば、中学生の兄はノーメディアに取り組んでいる横で、小学生の弟はスマホで動画視聴しているという状況が考えられることから、共通で取り組むことにより取り組みの効果を最大化させることをねらいとしたものです。

今回の通信では、取り組み後に実施した保護者アンケートの結果を掲載いたします。

回答数234件

◆各学校で定められたノーメディアを実施できましたか？：%

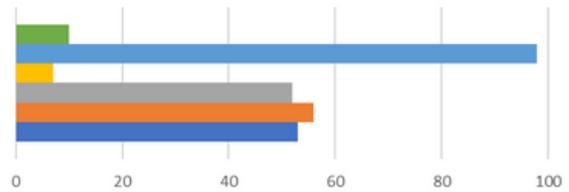
「実施できた」と「概ね実施できた」の合計が68%となっており、多くのご家庭で取り組んだことが伺えます。より実施率を上げるために、ノーメディアの目的やメリットについて家族で共有し、ルールを一緒に決めることで、子どもも納得して取り組みやすくなる、また「みんなでやっている」という意識があると声かけもしやすくなる、といった声がありました。



■実施できた17% ■概ね実施できた51%
■あまり実施できなかった24% ■実施できなかった7%
■その他2%

◆ノーメディアデーを通じて、お子様にどのような変化がありましたか？(複数回答)：件

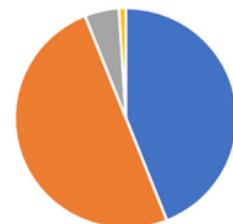
「特に変化は感じなかった」が98件で最多ですが、自由記述では「普段から取り組んでいるため」との声も多くありました。他にも、ノーメディアにしたことで家族で会話する時間が増えたり、兄弟同士でキャッチボールをするなど一緒に過ごす機会が増えたという声や、メディアに触れる時間が減ったことで、早寝につながったり、テスト勉強や宿題に集中できた、静かに過ごせたという意見が見られました。



■その他10件
■特に変化は感じなかった98件
■イライラした様子が減り落ち着きが出てきた7件
■外遊びや読書など、他の活動をする時間が増えた52件
■家庭学習に目標をもって取り組めるようになった56件
■家族との会話が増えた53件

◆今後も定期的にノーメディアデーを設けたいと思いますか？：%

「そう思う」「ややそう思う」を合計して94%の保護者が継続して実施したいと回答しており、この取り組みに意義を見出している様子が伺えました。その一方、「取り組みの意義を、学校はしっかり子供に説明してほしい」という声もありましたが、その部分こそ学校ではなく、家庭教育や、地域の力を子育てに活かすコミュニティスクールの役目なのかなと思います。



■そう思う44% ■ややそう思う50%
■あまりそう思わない5% ■そう思わない1%

>エリアコーディネーターより

ノーメディアと聞くと、メディアをいかに使わせないかという考えになりがちですが、メディア以上に魅力的な活動の時間をいかに増やせるかという視点も重要です。この通信が、地域が子供達のノーメディアにどのように関わることが出来るか、考えるきっかけとなれば幸いです。

遠野中学校区学校運営協議会 エリアコーディネーター

多田宜史(担当:遠野中・遠野北小・附馬牛小)090-9033-5513(代) / 伊賀美恵子(担当:遠野小・綾織小)